

YKK
ap[®]

住宅用ウィンドウ

高性能樹脂窓

APW[®] 330

2021.04②



樹脂窓からはじまる
こちよい毎日

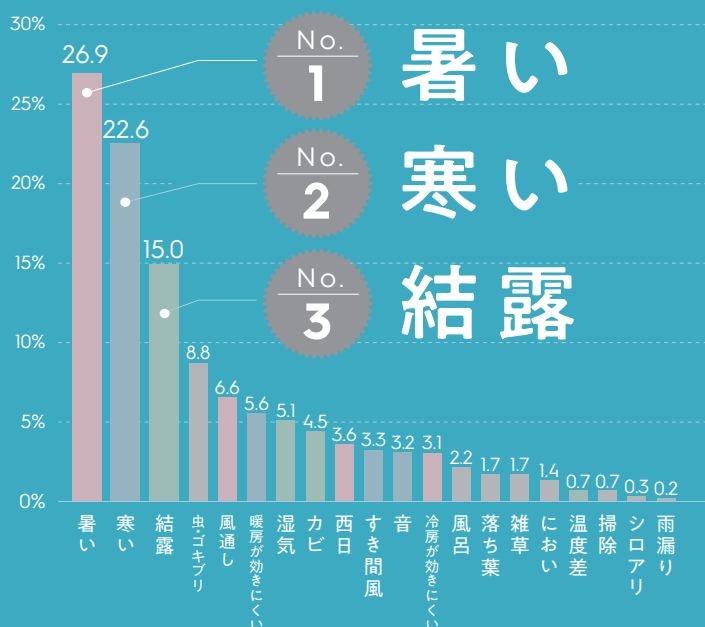
Owner's
Voice

窓と住まい 事例紹介

窓が生み出す
幸せな暮らし。

日本には 住まいへの3つの 不満があります。

住まいへの不満ランキング

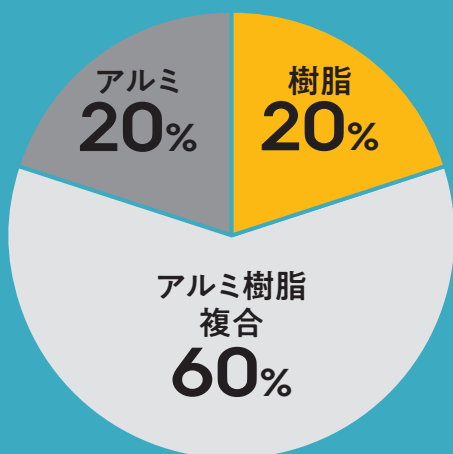


住まいの不満を解消するカギは？

毎日を支える住まい。その住まいにおける困りごとや不満は、暮らしそのものの不満につながっています。「日本の住まいにおける不満」の上位の項目を見ると、そこには豊かな四季をかかえる日本ならではの問題が。これら3つの不満を解決しようとするとき、カギになるのが住まいの断熱性です。そして、このカギをにぎるのが窓なのです。

出典：日経アーキテクチュア 2005年6月13日号掲載グラフを基に再作成
調査期間：2003年9月～10月
住まい手がかかえる春夏秋冬の悩みの割合 日経BP社の許可を得て掲載しています。無断転載・複製を禁じます。

日本の樹脂窓・アルミ・アルミ樹脂複合窓の普及率



不満解消の糸口は樹脂窓から

冬の窓から入るすきま風による底冷えや、夏、窓の近くだけが異様に暑いというようなことは、どなたにも経験があることでしょう。これらは、窓の断熱性の低さが原因で、高い断熱性を誇る樹脂窓なら解決できる現象です。右の円グラフ「日本の樹脂窓・アルミ・アルミ樹脂複合窓の普及率」を見れば、日本の住まいには、まだまだ快適にできる余地が残されていることがわかります。

※世界の樹脂窓普及率は P.18 をご参照ください。

住まいへの不満

寒い

- ヒートショックなど健康への影響も
- 心身のリラックスを妨げる
- 暖房費がかさむ

イギリス保健省の指針では
16℃未満はリスクあり！

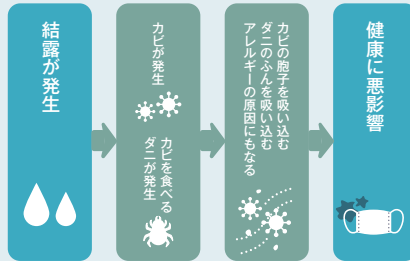
【イギリス保健省 冬の室温指針】



出典：イギリス/英国保健省イングランド公衆衛生庁防寒計画「Cold Weather Plan England」(2015/10)

結露

- カビやダニが発生
- 呼吸器系などへの健康被害も心配
- カーテンや床が濡れる



結露が原因によるカビで健康被害も起きています。

【カビやダニによると考えられる様々な健康被害】

要因	せき	気道過敏症	喘息症状
居間と寝室に結露	8.96倍	2.45倍	2.41倍
居間と寝室にカビ	3.56倍	3.05倍	3.76倍

出典：健康に暮らすための住まいと住まい方エビデンス集

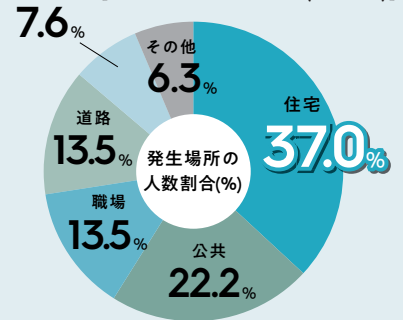
暑い

- 熱中症が心配
- 寝苦しい
- 冷房費がかさむ

熱中症にかかるのは、
屋外・昼間だとは限りません。

熱中症は高温多湿な環境に身体が適応できないことで生じる様々な症状です。発生場所の37%は住宅内、しかも気温が下がりにくい夜間の室内でも発生しています。

教育機関 【熱中症患者の発生場所(2017年)】



出典：総務省消防庁発表報道資料

樹脂窓なら、すべて解決できます

APW樹脂窓ユーザーは不満知らず！

大きな窓を設置したけど、
窓辺が全然寒くない。
スリッパを履くのも忘れるほど
足元まで寒さ知らずに。

静岡県のユーザー様

ひどい結露に悩まされていたが、
樹脂窓に替えてからどの窓も
不思議なほど結露がない。

石川県のユーザー様

以前住んでいたアパートは、
夏は灼熱、冬は極寒でした。
今は帰って来たときに夏涼しく、
冬暖かいのがうれしい。

岐阜県のユーザー様

雪が積もった日も寒さを感じる
ことなく過ごせ、樹脂窓の断熱効果を
実感。朝起きて寒いと思うことが
なくなったのがうれしい。

富山県のユーザー様

以前の住まいではカーテンまで
カビて困っていたが、今は結露に
悩まされることもなくなった。

岡山県のユーザー様

夏の暑さを心配していたけれど、
広い部屋でもエアコンが
しっかり効いて涼しい。

東京都のユーザー様

寒さが残る春先も素足で平気

石川県のユーザー様

高い断熱性で夏涼しく、冬暖かい。 日本の住まいに 快適な“いごこち”をお届けします。

高性能樹脂窓

APW[®] 330

高い断熱性能とデザインの樹脂窓

APW 330は、樹脂とLow-E複層ガラスで国内最高レベルの断熱性を実現。熱の出入りを抑え、住まいの快適を実現します。その気密性の高さや省エネ効果は、エコ住宅との相性も抜群です。



[樹脂スペーサー仕様]

熱貫流率
1.31^{*}
W/(m²·K)

快適性

高性能樹脂窓

APW[®] 330

国内最高水準の断熱性で、
地球温暖化防止にも貢献。
メーカー10年保証で
安心です。

エコロジー

デザイン
高品質

たてすべり出し窓+FIX連窓 [16513サイズ]
Low-E複層ガラス ブルー・アルゴンガス入
※窓の熱貫流率 (試験方法/JIS A 4710:2015に準じた社内試験)



APW 330は「省エネ建材等級」において最高等級★★★★★の商品です。
※オーダーサイズなど一部「4つ星」に適合しない商品があります。
(試験方法/JIS A 4710-2004に準じた社内試験) と
(計算方法/JIS A 2102-1およびJIS A 2102-2に準じた解析結果)

■仕様変更・追加商品

商品名	内容	発売時期
勝手口ドア・テラスドア	全半開ストッパー仕様追加	2021年4月
上げ下げロール網戸	上げ下げロール網戸 ループレス仕様変更	2021年4月
高所用すべり出し窓	高所用オペレーター ループレス仕様変更	2021年4月
たてすべり出し窓	サイズ追加	2021年4月
すべり出し窓		
高所用すべり出し窓		
FIX窓		

室内は、暖かいものと定義する

寒い冬を
暖かく過ごせます。

詳細は P.8 ▶



暖
Warm
in Winter

いつも清潔を当たり前！

結露知らずで
快適な窓と室内。

詳細は P.12 ▶



快
Comfortable
in Winter

夏だって、自然な涼しさが一番きもちいい

暑い夏を
涼しく暮らせます。

詳細は P.14 ▶



涼
Cool
in Summer

暖

Warm

in
Winter

冬でも部屋が暖かいのは、高い断熱性のおかげ。

樹脂窓の優れた断熱性って？

Column

「断熱」とは、熱が伝わらないようにすること。住まいの断熱がスムーズに行われると、外気温の影響が小さくなります。すると、暑い日も寒い日も、家の中は快適な温度を実現することができるのです。

APW 330の樹脂窓は、フレームをアルミから樹脂にし、ガラスを複層にすることで、その断熱性を高めています。

進化のポイントは、フレームの「樹脂化」とガラスの「二重化」

樹脂化

+

二重化

樹脂はアルミの1400倍熱を伝えにくい

複層ガラスの断熱効果は単板ガラスの約2倍



アルミのコップ

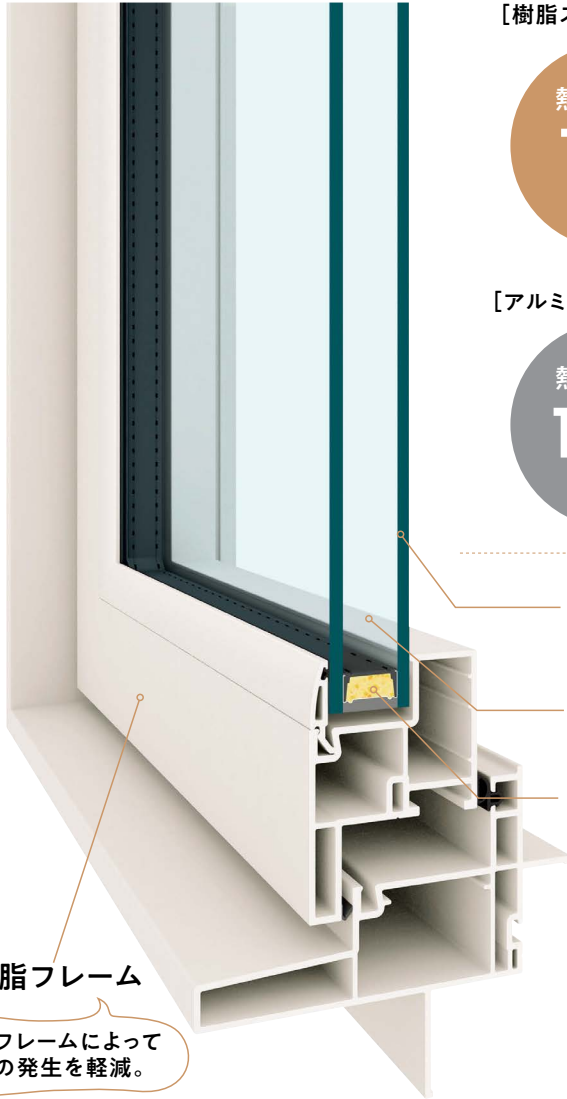
樹脂のコップ



普通のガラス

二重ガラス

樹脂 + Low-E複層ガラスが アルゴンガス封入で、 国内最高レベルの断熱性を実現。



[樹脂スペーサー仕様]

熱貫流率
1.31^{*}
W/(m²・K)

たてすべり出し窓 + FIX 連窓
[16513 サイズ]
Low-E 複層ガラス
ブルー・アルゴンガス入

※窓の熱貫流率
(JISA 4710 : 2015 に基づいた社内試験値)

[アルミスペーサー仕様]

熱貫流率
1.37^{*}
W/(m²・K)

たてすべり出し窓 + FIX 連窓
[16513 サイズ]
Low-E 複層ガラス
ブルー・アルゴンガス入

※窓の熱貫流率
(JISA 4710 : 2015 に基づいた社内試験値)

熱貫流率

室内側と室外側の温度差を1℃としたとき、窓ガラス1㎡に対して、1時間の間にどれだけ熱が通過するかという熱量のことをいいます。

Point

熱貫流率の値が低いほど、熱の移動が少なく抑えられる。

Low-E複層ガラス

アルゴンガス

樹脂スペーサー

樹脂フレーム

樹脂フレームによって結露の発生を軽減。

アルゴンガスとは？

大気中に3番目に多く含まれている気体で、希ガスのひとつ。無色・無臭で、食品の酸化防止のための充填ガスなどに利用されています。

Point

熱伝導率が低く
断熱効果アップ

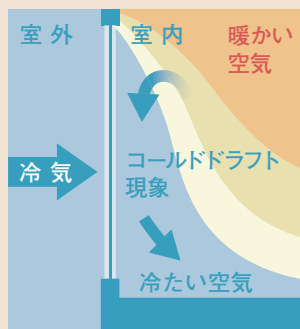
空気の**1.5倍!**

冬の窓辺も足元あったか

Column

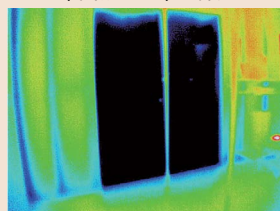
コールドドラフトとは

コールドドラフトとは、窓辺で冷やされた空気が、下降気流となり足元に流れたまっっていく現象。空気には、暖かい空気は上へ、冷たい空気は下へたまる性質があります。



[サーモグラフィカメラによる窓辺の温度比較]

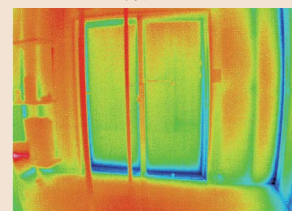
アルミ(単板ガラス)の部屋



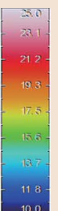
コールドドラフトが起り、床が冷やされて温度が下がり室内全体の温度低下が見られます。

※床暖房停止後4時間経過時/社内試験による。

APW 330の部屋



コールドドラフトを抑え、床が暖かい温度を保っており室内全体も温かく保たれています。



暖

Warm

in
Winter

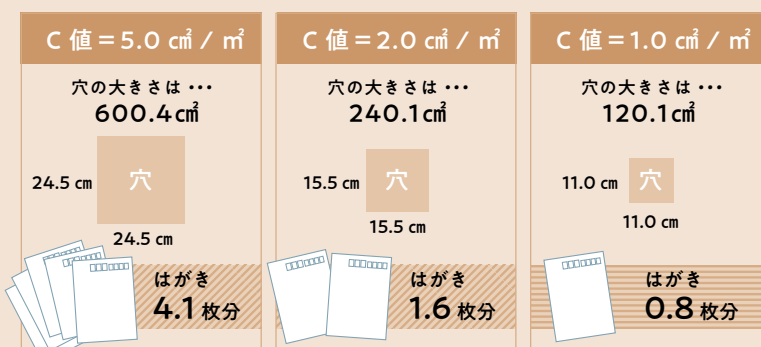
太陽の恵みを
上手に取り入れて、
冬の住まいを暖かく。

断熱性を高めるにはすき間から ~住宅の気密性とC値~

Column

C値ってなに？

住まいの気密性を見るのにC値というものがあります。建物全体の延床面積（㎡）で建物全体のすき間面積（cm²）の合計を割った数値です。C値が低いほど建物の気密性が高いことになります。換気口など様々な住まいのすき間を合計し、例えばC値=5.0cm²/㎡の家の場合、なんと住まいにハガキ4.1枚分の穴が空いているのと同じことになるのです。



※はがき1枚分約148 cm²
※延床面積=120 m²

お部屋に合わせたガラス選びは 断熱性能と日射熱取得の コントロールがポイント。

[樹脂スペーサー仕様]

熱貫流率
*
1.31
W/(m²・K)

たてすべり出し窓 + FIX 連窓
[16513 サイズ]
Low-E 複層ガラス
ブルー・アルゴンガス入

※窓の熱貫流率
(JIS A 4710 : 2015 に基づいた試験値)

[真空トリプルガラス仕様]

熱貫流率
*
0.99
W/(m²・K)

たてすべり出し窓 + FIX 連窓
[16513 サイズ]
真空トリプルガラス
日射遮蔽型クリア・アルゴンガス入

※窓の熱貫流率
(JIS A 2102-1 に基づいた計算値)

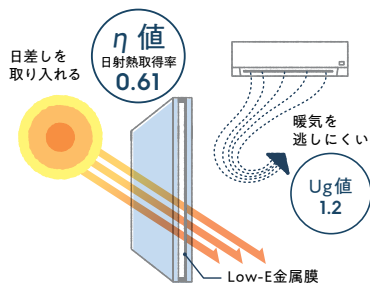
太陽の熱といかに上手に付き合うか？を考えて、目的に合わせた2タイプのLow-E複層ガラスをラインアップ。冬場に太陽の暖かさを取り込みたい南向きの部屋には“日射取得型”のガラスで日差しをたくさん取り入れ、厳しい西日が差し込む部屋には、“日射遮蔽型”のガラスで日差しを遮るなどの使い分けができます。



日射取得型

日差しをたっぷり取り込み、暖かく快適に

日射取得を優先する場所や方角には、断熱タイプニュートラルがおすすめ。視界もクリアで太陽光を取り込み、冬の暖房熱を外へ逃しません。



室内側のガラスをLow-Eガラスにすることで、日射を有効利用するタイプ



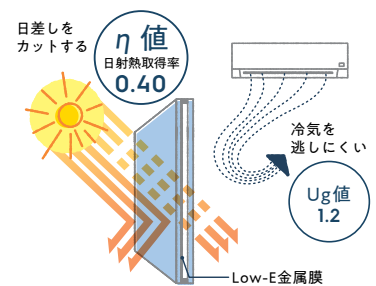
+夏に備えて
アウター
シェードを



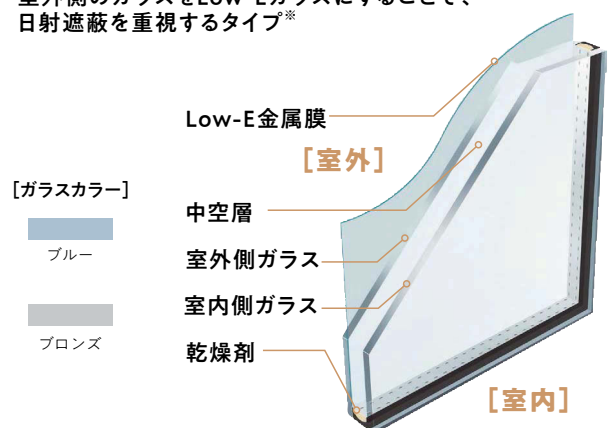
日射遮蔽型

断熱性と日射遮蔽のベストバランス

断熱性能と日射遮蔽のベストバランスを実現したのが、遮熱タイプブルーです。西日を遮り、冬の熱の出入りや結露を抑えます。



室外側のガラスをLow-Eガラスにすることで、日射遮蔽を重視するタイプ*



※ガラスカラーによって、Low-E 金属膜の位置が異なります。

快
Comfortable

in
Winter

結露知らずの理由は、
室内と窓辺に温度差が
生じにくいから。

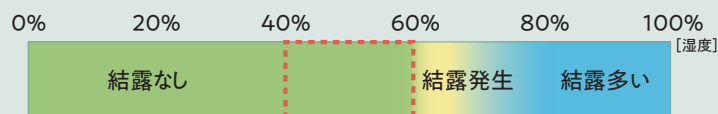
湿度にも注目すると、結露をコントロールできる

結露を引き起こす原因は「温度」と「湿度」。この2つを見直すことで、結露は発生しにくくなります。また、湿度をコントロールすることで、ダニやカビの抑制にもつながるのです。

Point 1

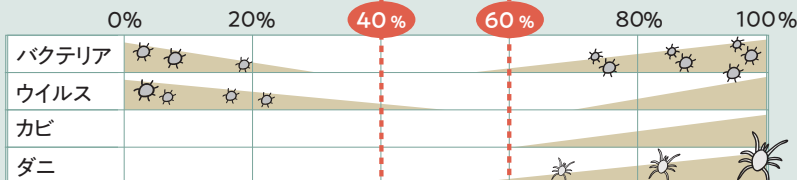
お部屋の湿度と
窓ガラスの結露

複層ガラス 3mm+中空層 12mm+ 3mm
室内 20℃、外気温 0℃の時



Point 2

お部屋の湿度と
カビ・ダニの発生



Column

お部屋の
最適な湿度は
40~60%

※数値は、ガラス性能に基づく参考値です。結露抑制効果を保証するものではありません。また、フレームが断熱されていない窓では、フレーム部分が結露する可能性があります。

出典：ASHRAE（アメリカ暖房冷凍空調学会）1985年報告

ガラスもフレームも冷たくなならない。 冬の結露の理由を知って、 住まいの結露をサラリと解決。

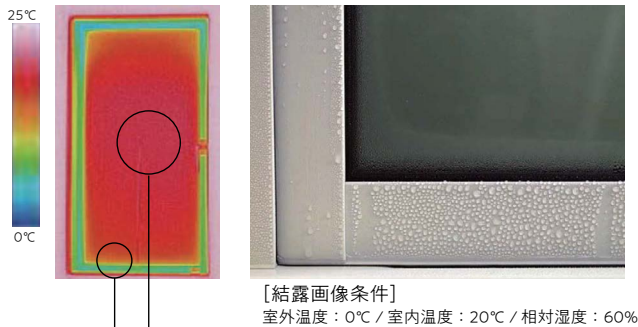
結露を防ぐには、室内の暖かな空気と、窓の表面温度の差を小さくする高い断熱性能が必要となります。
APW 330の樹脂窓なら、室内側のガラスやフレームに触れてもヒヤリとするような冷たさを感じません。

[冬の窓辺の表面温度／結露比較]

アルミ(複層ガラス)

室外温度 0℃ / 室内温度 **24℃** ※試験値

ガラスにもフレームにも結露が発生し、水滴が流れています。



ガラス中央部の
表面温度
16℃

下框の表面温度
9℃

室内温度より
とても低い温度!

APW 330

室外温度 0℃ / 室内温度 **24℃** ※試験値

ガラスにもフレームにも結露はみられません。



ガラス中央部の
表面温度
21℃

下框の表面温度
20℃

室内温度に近い!

※注意 結露の発生は窓の性能だけではなく、住まいや他の自然環境にも影響されます。室内の条件によって結露が発生する場合があります。

冬の窓辺のひんやりがなくなります。

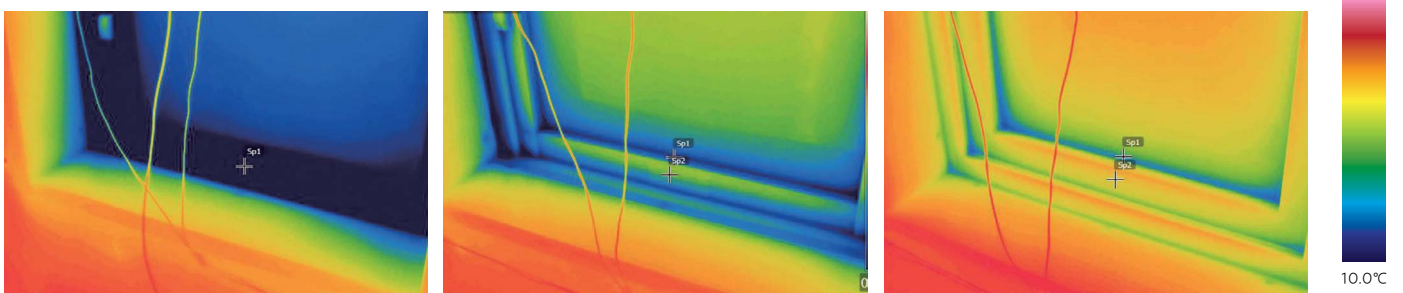
日本の多くの住宅では、非常に熱貫流率の高いアルミを素材とした窓が使用されています。
APW 330なら、アルミサッシ(単板ガラス)に比べて、1/5の熱貫流率を実現しています。

[サーモグラフィカメラによる窓辺の温度比較]

アルミサッシ(単板ガラス)

アルミと樹脂の複合窓

APW 330 複層ガラス



撮影条件：室外 -10℃・室内 20℃ (東京大学 前研究室×YKK AP 価値検証センター)

涼

Cool

in
Summer

暑さから

大切な家族を守りたいから、 夏の熱気は、部屋に入れない。



日射の威力ってどれくらい？

Column

室内は涼しくても、夏の窓辺に立って「暑い」と感じたことはありませんか？ 日射がもたらす熱量は、想像するよりもはるかに大きく、冬でも電気ストーブ2台分程といわれています。夏の猛暑日ならその威力はさらなるものに。太陽の恵みと上手に付き合っ、快適な住まいを目指しましょう。

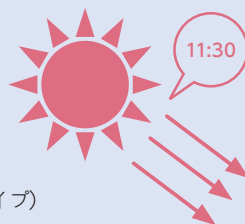
日射の威力を例えるならば・・・

南面の壁の日射量は
最大800W/m²

- 南面の窓 16520サイズの場合
(窓面積約3m²)
- ガラスの日射熱取得率0.6
(Low-E 複層ガラス日射取得タイプ)

$$800\text{W}/\text{m}^2 \times 3\text{m}^2 \times 0.6 = 1,440\text{W}$$

上記換算は、一般的な遠赤外線電気ストーブの設定「中」での運転時(消費電力：660W)を想定しています。



電気ストーブ(中)は
約700W



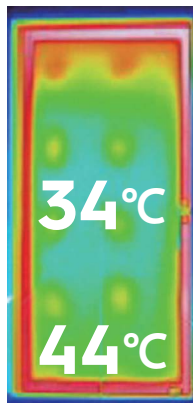
窓のそばに
電気ストーブが
2台あるようなもの・・・

夏の熱気は外からの侵入も防いで 住まいの快適をキープする。

樹脂窓は、室温を上げる日射熱をブロックします。そのため、室内側のフレームとガラスの温度は、従来の窓のように高温になることもなく、室内温度が快適に保たれるのです。夏の窓辺の表面温度は、窓でこんなにも変わります。

夏の窓辺はこんなに熱い

アルミ(複層ガラス)



室外温度35°C / 室内温度25°C ※試験値

ガラス中央部の
表面温度

下框の
表面温度

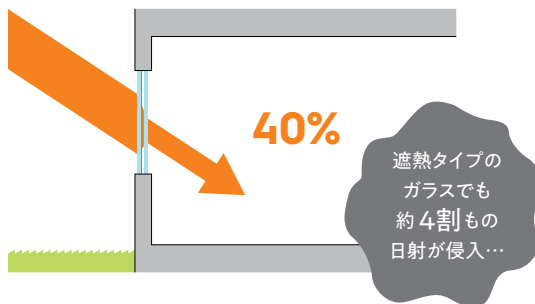
APW 330



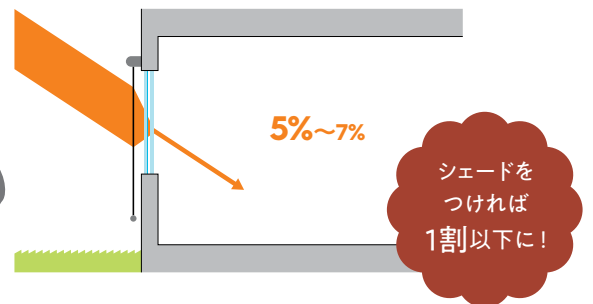
ポイントは、外からの日射熱を防ぐこと

夏の住まいが暑くなるもっとも大きな原因は、窓から入ってくる日差しの熱=日射熱。日射熱の効果的な対策は、窓の外で侵入を防ぐことがポイントです。

[樹脂窓(Low-E複層ガラス)]



[樹脂窓(Low-E複層ガラス)+アウターシェード]



アウターシェードで日射遮蔽率がアップ



窓の外で日射熱をブロックするのに効果的なのが、アウターシェード(日よけ)。高断熱の樹脂窓と合せてアウターシェードを用いることで、日射熱を9割以上カットできます。

※詳しくはP.127をご参照ください。

●アウターシェード

●商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。

リモコンスリットシャッターGRなら、 通風・日射遮蔽効果もアップ



台風から住まいを守るシャッター。リモコンスリットシャッターGRなら、強い日差しや人の視線をガードしながら光と風を取り込むこともできます。

※詳しくは「シャッターセレクトブック」をご参照ください。

●リモコンシャッター

涼

Cool

in
Summer

自然の風を 効果的に取り入れて、 夏も涼しく過ごす。

開けやすく閉めやすいから、通風もらくらく

Column

APW 330の「引違い窓」は、引手と錠が一体化した「戸先錠」を採用しています。＜閉める・開ける＞の動作だけで、同時に＜施錠・解錠＞ができます。未施錠の状態では、赤いラインが見えるため、きちんと閉まっているかも一目瞭然で安心です。

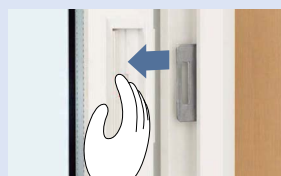


「戸先錠」は、第6回キッズデザイン賞を受賞しました

●窓を開けるとき

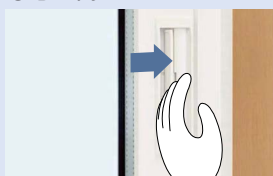


①レバーに手をかけレバーを倒します



②そのまま窓を開ける。

●窓を閉めるとき



①引手に指をかけて、最後まできちんと閉める。

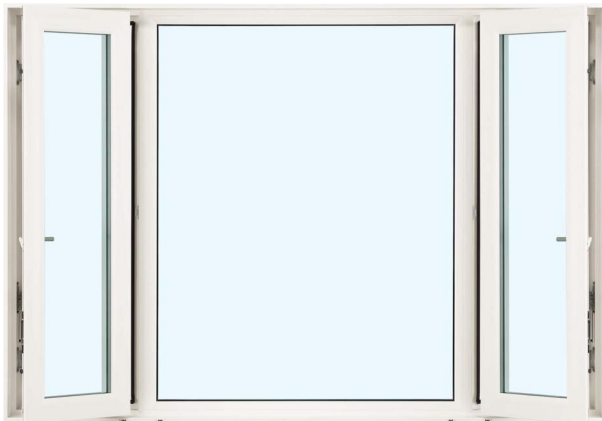


②施錠されているか確認する。

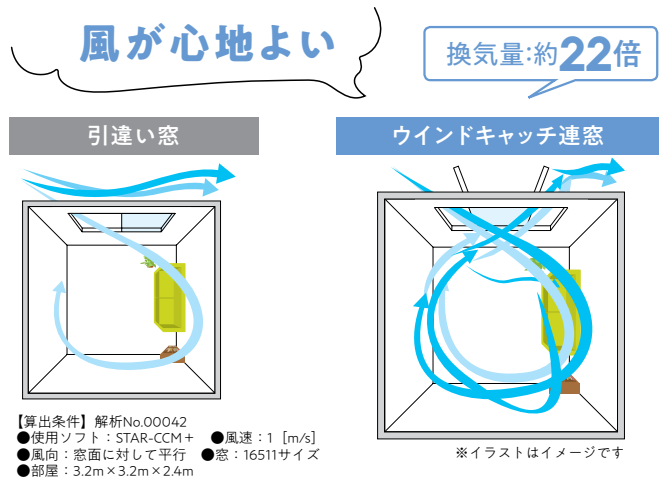
※閉まっていないと赤いラインが見えます。

風を感じ、眺めを楽しむ。 自然を感じる喜びも、快適さのポイント。

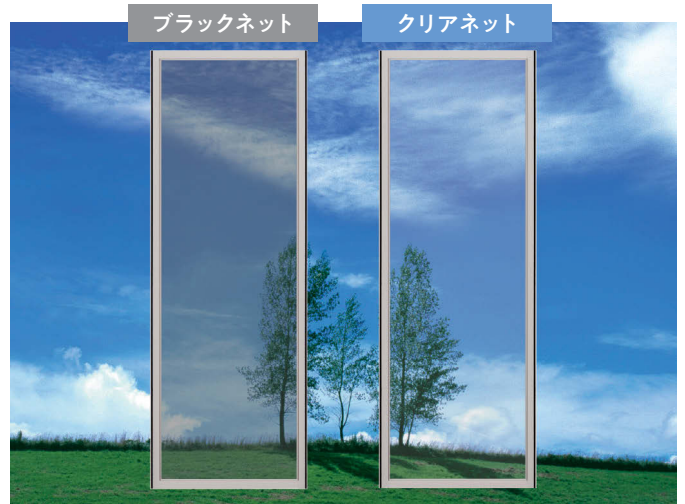
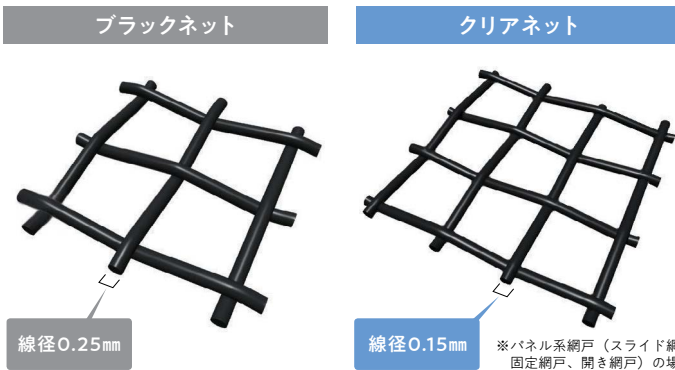
おだやかな季節には、風を取り入れて涼やかに過ごしたいもの。FIX窓の両側にたてすべり出し窓の吊り元を方立にした「ウインドキャッチ連窓」を使用することで、より効果的に風を室内に取り込むことができます。また、網戸にも工夫を凝らし、抜けるような眺望性も心地よさをサポートします。



■ウインドキャッチ連窓



眺望性に優れ、より多くの風を取り込むクリアネット。



Point 1 眺めを、さらにクリアに。

クリアネットの線径は、ブラックネットの約6割の細さを実現しました。景色がクリアに見え、部屋にも開放感が。

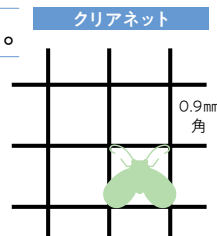
※ロール網戸の場合、クリアネットの糸の線径は0.22mm（ブラックネットの糸の線径は0.28mm）となります。

Point 2 小さな虫も、さらに入りやすく。

ブラックネットよりも網目の開口面積が小さくなったことで、防虫性が向上。

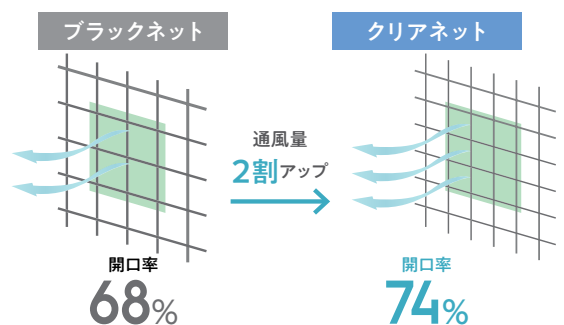


※ロール網戸の開口はクリアネットの場合1.2mm角、ブラックネットの場合1.1mm×1.3mmとなります。



Point 3 爽やかな風を、さらに多く。

線径が細くなったことで、ブラックネット網戸に比べて通風量が約2割も多くなります。



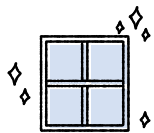
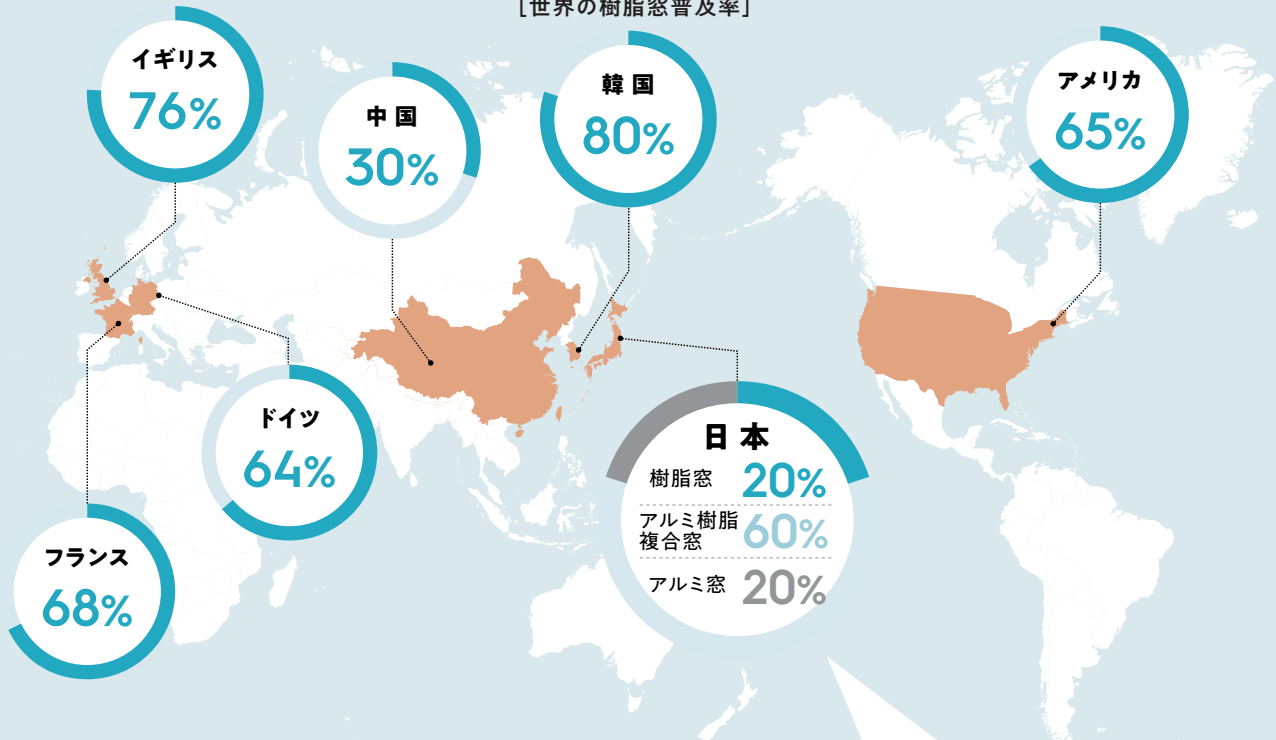
知って納得

樹脂窓がジャパンスタードになる理由

冷暖房費のランニングコストが大幅に削減できる！

世界のスタンダードは樹脂窓になっています！

[世界の樹脂窓普及率]



現在の日本での樹脂窓普及率は20%で、10年前の約4倍。

現在、世界では多くの住宅が樹脂窓になっていますが、日本での普及率はまだ20%。この差は断熱性能への意識や断熱基準の違い、生産・施行システムの違いが要因とされています。しかし近年は、日本でもより良い住まいを求める方々が、樹脂窓の断熱性能の高さに注目！関東圏より北の地域で採用されてきた樹脂窓が、太平洋側の温暖な地域でも選ばれています。

出典：[日本] 平成 31 年住宅建材使用状況調査、日本サッシ協会（2018）、[イギリス、フランス、ドイツ] Interconnection Consulting（2016）、[アメリカ] Home Innovation Research Labs（2013）
[中国] 樹脂サッシ普及促進委員会（2000）、YKK AP 調べ、[韓国] 日本板硝子（株）調査データ（2011）

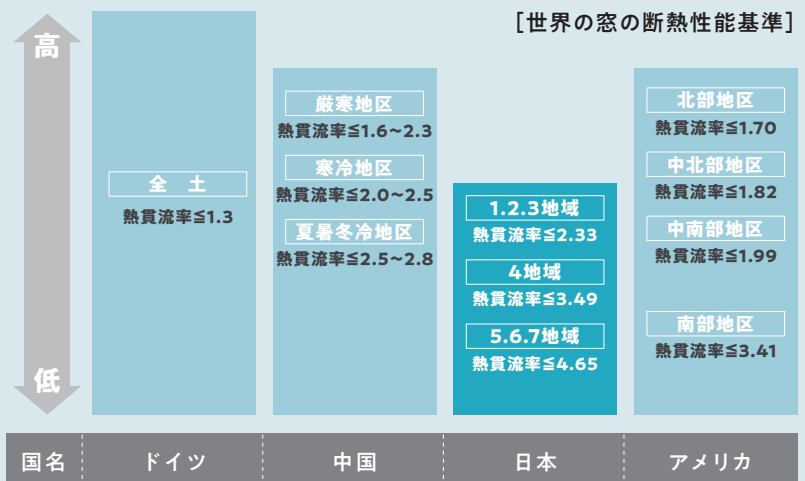
世界の窓の断熱基準は日本より高い！

[世界の窓の断熱性能基準]

熱貫流率 = $[W/(m^2 \cdot K)]$ とは？

熱の伝えやすさを表す数値です。室内外の空気温度に1度の差があるとき、1時間に窓1㎡あたり通過する熱量を表します。数値が小さいほど断熱性が優れています。

住宅におけるエネルギーの消費を抑制する取り組みが積極的に行われているEU（欧州連合）諸国、中国、アメリカなどの諸外国では住宅に設置される窓の断熱性能（熱貫流率）に対して、日本よりはるかに高い基準が設けられています。



※上記の断熱基準は日本「住宅仕様基準、開口部比率の区分(ろ)」、アメリカ「EPA/DOEエネルギー省計画」、ドイツ「建築物のエネルギー性能に関するEU指令」中国「第12期5ヶ年(2011~2015年)」を参照しています。

樹脂窓が日本全国の年間冷暖房費を削減します！

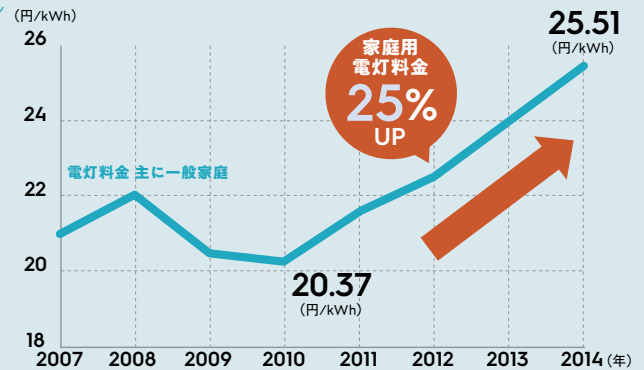
現在、日本の多くの住宅で使用されている窓は、アルミを素材としたものです。樹脂窓APW 330は、この従来のアルミ窓（単板ガラス）の5倍以上の高い断熱性能を実現。樹脂窓を選ぶことで、住まい全体の断熱性能を高め、冷暖房費をグンと節約することができます。樹脂窓が、日本全国の住まいを快適かつ経済的に変えていきます。

家庭の電気料金上昇が止まらない！

原油価格や為替の動向で上下する電気料金。近年は上昇傾向にあり、電気料金が25%アップすると4人家族の年間平均電気料金が3.3万円も影響が！断熱性能の低い家は、冷暖房の効きが悪く光熱費も余計にかかります。窓の断熱性能を高めることが電気料金の節約につながります。

出典：電力需要実績確報（電気事業連合会）、各電力会社決算資料等を基に作成（エネルギー白書 2015 より）
 ※図中の料金は消費税は含まれていません。
 ※*1 電灯料金は、主に一般家庭部門における電気料金の平均単価。平均単価は、電灯料取入を電灯の販売電力量（kWh）で除したものです。

[家庭用電灯料金の平均単価の推移]



樹脂窓で年間冷暖房費をグンと削減！気になる節約比較

これまでの日本住宅の主流でもあるアルミ（複層ガラス）の窓に比べ、断熱性が高いアルミ樹脂複合窓（複層ガラス）やAPW 330を選ぶことで、設置する地域によって冷暖房費が約20~27%もダウンします。

[年間冷暖房費の比較]

暖房20℃ 冷房27℃(就寝時28℃) 60%

エアコン設定温度

暖房24℃ 冷房25℃ 60%

盛岡		東京		福岡	
合計 90,200円	アルミPG+ヴェナート D30 D4 (採光付)	合計 41,700円	アルミPG+ヴェナート D30 D4 (採光付)	合計 41,300円	アルミPG+ヴェナート D30 D4 (採光付)
12,300円お得!	約14%減	合計 77,900円	アルミ樹脂複合PG+ヴェナート D30 D3	合計 36,800円	アルミ樹脂複合PG+ヴェナート D30 D3
24,300円お得!	約27%減	合計 65,900円	APW 330+ヴェナート D30 D2	合計 31,600円	APW 330+ヴェナート D30 D2
		合計 127,600円		合計 67,500円	
		合計 111,000円	約13%減	合計 60,300円	約11%減
		合計 93,800円	約26%減	合計 51,300円	約24%減
		合計 16,600円お得!		合計 7,200円お得!	
		合計 33,800円お得!		合計 16,200円お得!	
		合計 5,500円お得!		合計 14,100円お得!	

※住まいの条件により得られる数値は異なりますので目安としてご利用ください。※上表の冷暖房費は百円未満を四捨五入した数値です。

【算出条件】 解析 No.00049
 建築の温熱環境シミュレーションプログラム「AE-Sim/Heat」((株) 建築環境ソリューションズ) を用いて算出した年間冷暖房費を「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説II 住宅」((一財) 建築環境・省エネルギー機構) に基づきエネルギー消費量、冷暖房費に換算。
 ●気象データ：「拡張アメダス気象データ」2010年版標準年 / (一社) 日本建築学会 ●計算地点：盛岡、東京、福岡
 ●住宅モデル：2階建て / 延床面積 120.08㎡ / 開口部面積 25.2㎡ (1~3地域)、32.2㎡ (4~8地域) 「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説II 住宅」標準住戸のプラン
 ●住宅の仕様：開口部※1 アルミサッシ (複層ガラス (A8未満))、アルミ樹脂複合サッシ (複層ガラス (A11以上))、開口部※2 APW 330 (Low-E 複層ガラス (遮熱タイプ) ブルー) / ガス入 / 樹脂スペーサー
 躯体：平成28年省エネルギー基準適合レベル相当 ●遮蔽物：居室の8窓にレースカーテン、和室の窓に和障子を併用
 ●想定生活者：4人家族 ●空調設定：暖房20℃ 冷房27℃(就寝時28℃)・60%、暖房24℃ 冷房25℃・60% ●空調運転方法：間歇運転
 ●電気料金単価：27円 / kWh (税込) ((公社) 全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価)
 ※1 【熱貫流率】「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率を使用 【日射熱取得率】 JIS R 3106 より求めた日射熱取得率を使用
 ※2 【熱貫流率】 自己適合宣言の熱貫流率を使用 【日射熱取得率】 JIS R 3106 より求めた日射熱取得率を使用